

## 代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社

代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は例年になく寒さとのことですが、皆様

いかがお過ごしですか。昨年の3月からコロナウイルスの感染者数に心を痛めており命を落とした方も数知れないと思います。今年こそ皆さまが安心して生活が送れることを願うばかりです。寒さ厳しい折からくれぐれもご自愛ください。

## サンライズの物語

### 感謝の言葉——

### 家族との最期の物語



その方は、前回の広報誌に載せて頂いた肝硬変末期の方の最期のお別れに訪問した時のことでした。

最期はご家族様でオムツ交換をしたり対応されていたとの事。浮腫で呼吸が苦しい中、奥様へ「つらい思いをさせてごめんね」と言われた時に奥様が掛けた言葉は「大丈夫だよ」としか言えなかったと話されていました。

テレビのドラマのように、ご主人に感謝の言葉を掛けられなかったと。息を引き取るまで悟られないように励まし続けるしかなかった・・・。

なぜ、ご主人が感謝の言葉を言い続けているのに「いままでありがとう」と言えなかったのかと悔いておられました。息を引き取った後に何度も何度も亡骸にキスをしたり、感謝の言葉を掛け続けましたが、届かない・・・

人は亡くなると本当に口がきけなくなるんだと実感しましたと。

奥様から「これからは、主人の幽霊と一緒に暮らしていきます」との話を聞いて素敵なお夫妻だったんだと涙が零れました。

自分の家族を看取る悲しさ、辛さに少しでも添えた介護ができたのかと自分に問いかけてしまいました。

## サンライズのデイサービス陽光だより



お正月飾りを手作りしました。  
しめ縄に花や水引きを付けてオリジナリティー溢れるお飾りが出来ました。



クリスマス会ではケーキを召し上がっていた  
だき、陽光サンタよりプレゼントお配りしま  
した。

ペットボトルを使って手や足の体操をしてい  
ます。バランスをとるのがなかなか難しく苦  
戦しましたが、身体もほぐれて温まりました。

### NEWS 今月のニュース

#### 軍艦島の魅力度「100%」 オンラインでPR お笑い芸人・ アキラ100%

新型コロナウイルスの影響で外出を控えている福祉施設の利用者らに旅行気分を味わってもらおうと、世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」を構成する長崎市の端島（軍艦島）を舞台にしたオンラインツアーが18日あり、お笑い芸人のアキラ100%さんが軍艦島観光の魅力を伝えた。

介護施設向け団体旅行を手掛ける東京トラベルパートナーズ（東京）が主催。コロナ禍で旅行の中止が相次ぐ中、臨場感あるツアー

を提供しようと、オンライン事業を強化している。長崎市の軍艦島コンシェルジュと民間団体「長崎ユニバーサルツーリズム産業共同提案体」が協力した。

東京、神奈川など全国約200施設などの約3千人が、生配信される映像を視聴。アキラ100%さんは船上から眺めた軍艦島を「すごい。要塞（ようさい）みたい」と実感し、視聴者の質問に答えながら、コンシェルジュのガイドで元島民の木場田友次さん（82）と国内最古の鉄筋コンクリート造アパート「30号棟」など島内の建造物や、炭鉱閉山前の暮らしなどを

紹介した。

木場田さんは軍艦島を「日本の技術が凝縮された島」とPR。視聴者は「ずっと見ていたい」「迫力がある」などと感想を寄せた。



<長崎新聞  
2020年12月24日(木)>

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>